



# 平成29年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年12月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社鳥貴族  
 コード番号 3193 URL <http://www.torikizoku.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年12月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大倉 忠司  
 (氏名) 小畑 博嗣

TEL 06-6562-5333

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年7月期第1四半期の業績(平成28年8月1日～平成28年10月31日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第1四半期	6,982	27.0	397	14.4	384	13.2	250	25.0
28年7月期第1四半期	5,496	34.6	347	93.0	339	98.5	200	206.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年7月期第1四半期	21.59	21.52
28年7月期第1四半期	17.62	17.23

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年7月期第1四半期	11,814	5,745	48.6
28年7月期	12,477	5,542	44.4

(参考)自己資本 29年7月期第1四半期 5,745百万円 28年7月期 5,542百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年7月期	—	2.00	—	4.00	6.00
29年7月期	—	—	—	—	—
29年7月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)28年7月期 期末配当金の内訳 普通配当2円00銭 記念配当2円00銭

## 3. 平成29年7月期の業績予想(平成28年8月1日～平成29年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,354	26.5	736	8.5	714	8.0	435	15.0	37.60
通期	30,740	25.4	1,959	22.8	1,928	24.6	1,164	18.7	100.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年7月期1Q	11,583,300 株	28年7月期	11,583,300 株
29年7月期1Q	— 株	28年7月期	— 株
29年7月期1Q	11,583,300 株	28年7月期1Q	11,352,300 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(第1四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢、所得環境の改善は見られましたが、景況感に力強さが見られず家計消費支出額が低迷しており、為替の相場の乱高下、海外経済の減速による下振れリスクなど、先行きの不透明感が強まっております。

外食業界におきましては、景気回復傾向に伴う人件費関連コスト等の上昇に加え、天候不安による原材料価格の上昇、消費嗜好の多様化による動態変化、業種・業態を超えた企業間競争の激化により経営環境は引き続き厳しい状況で推移しております。

このような状況の中、当社では、中期経営目標を達成すべく重要施策に掲げていた「国産国消への挑戦」を10月のメニュー変更により達成しました。引き続き商品力のブラッシュアップと新規出店に取り組み、さらなるブランド力の強化に努めてまいります。また、様々な経済情勢の変動の中、280円（税抜）均一を維持すべく、生産性向上のためプロジェクトを立ち上げ従来の品質・サービスを維持しつつも、利益率の向上を目指し取り組んでまいりました。なお、当第1四半期累計期間は関東圏を中心に6店舗の新規出店を行い、当第1四半期会計期間末における「鳥貴族」の店舗数は497店舗（前事業年度末比5店舗純増）となりました。当社の直営店につきましては、当第1四半期累計期間は6店舗の新規出店を行い、当第1四半期会計期間末においては290店舗（同5店舗純増）となりました。なお、11月には新規出店により「鳥貴族」500店舗を達成致しました。

以上の結果、当第1四半期累計期間は、新規出店による店舗数の増加及び既存店売上高が好調に推移したこと等により、売上高は6,982,439千円（前年同期比27.0%増）となり、売上総利益は4,780,328千円（同26.7%増）となりました。販売費及び一般管理費は、店舗数拡大による増加等により4,382,404千円（同27.9%増）となりました。これらにより、営業利益は397,924千円（同14.4%増）、経常利益は384,423千円（同13.2%増）、四半期純利益は250,101千円（同25.0%増）となりました。

なお、当社は飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は11,814,017千円となり、前事業年度末と比較して663,106千円の減少となりました。これは主に新規出店に伴い有形固定資産が増加した一方、新規出店のための設備投資及び法人税等の納付により現金及び預金が減少したこと等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の負債は6,068,028千円となり、前事業年度末と比較して866,874千円の減少となりました。これは主に設備未払金及び前受収益の減少や未払法人税等の支払いを行ったこと等によるものであります。

当第1四半期会計期間末の純資産は5,745,988千円となり、前事業年度末と比較して203,768千円の増加となりました。これは利益剰余金が四半期純利益の計上により増加した一方、配当金の支払いにより減少したことによるものであり、自己資本比率は48.6%（前事業年度末は44.4%）となりました。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年9月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### （3）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,727,971	2,902,324
売掛金	207,218	204,415
商品及び製品	104,372	102,247
原材料及び貯蔵品	18,978	18,812
その他	816,974	902,966
流動資産合計	4,875,514	4,130,768
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,993,005	5,053,103
その他（純額）	952,563	937,011
有形固定資産合計	5,945,568	5,990,115
無形固定資産	26,863	35,789
投資その他の資産		
差入保証金	1,277,856	1,295,717
その他	359,618	369,824
貸倒引当金	△8,296	△8,196
投資その他の資産合計	1,629,178	1,657,344
固定資産合計	7,601,609	7,683,248
資産合計	12,477,123	11,814,017
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	925,052	923,043
1年内返済予定の長期借入金	540,993	423,999
未払金	1,143,740	1,177,631
未払法人税等	314,818	133,815
賞与引当金	328,939	230,815
その他	1,236,638	848,300
流動負債合計	4,490,182	3,737,605
固定負債		
長期借入金	972,162	874,506
退職給付引当金	39,038	43,504
資産除去債務	736,948	753,004
その他	696,572	659,407
固定負債合計	2,444,720	2,330,423
負債合計	6,934,903	6,068,028
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,488,685	1,488,685
資本剰余金	1,478,685	1,478,685
利益剰余金	2,574,849	2,778,617
株主資本合計	5,542,220	5,745,988
純資産合計	5,542,220	5,745,988
負債純資産合計	12,477,123	11,814,017

## （2）四半期損益計算書

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 (自平成27年8月1日 至平成27年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年8月1日 至平成28年10月31日)
売上高	5,496,234	6,982,439
売上原価	1,723,193	2,202,110
売上総利益	3,773,040	4,780,328
販売費及び一般管理費	3,425,247	4,382,404
営業利益	347,793	397,924
営業外収益		
受取利息	107	25
保険解約返戻金	1,410	1,359
受取保険金	—	2,857
その他	1,845	2,715
営業外収益合計	3,363	6,957
営業外費用		
支払利息	10,244	10,331
支払手数料	550	8,643
その他	888	1,482
営業外費用合計	11,683	20,457
経常利益	339,473	384,423
特別利益		
固定資産売却益	6,754	12,537
特別利益合計	6,754	12,537
特別損失		
固定資産除却損	9,476	714
特別損失合計	9,476	714
税引前四半期純利益	336,751	396,246
法人税、住民税及び事業税	83,362	96,620
法人税等調整額	53,310	49,524
法人税等合計	136,673	146,145
四半期純利益	200,077	250,101

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 平成27年8月1日 至 平成27年10月31日）

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自 平成28年8月1日 至 平成28年10月31日）

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。